

社会・労働関係文献月録

2014.11.1～2014.11.30受け入れ分

- ・分類表は2005年12月号に掲載されています。
- ・収録誌の一覧は1991年6月号に掲載されています。掲載文献は当研究所で閲覧・複写できます。ただし紀要については、所蔵していないものもあります。
- ・所内での複写は有料です。文書等（はがき、FAX、e-mail）でお申し込みの場合は、複写料および送料実費で申し受けます。本誌の定期購読者には、複写料の割引があります。

法政大学大原社会問題研究所編

〒194-0298 東京都町田市相原町4342
tel : 042-783-2306 fax : 042-783-2311
e-mail : oharains@adm.hosei.ac.jp

凡例

文献資料名 * 書名	著者名	収録誌名 発行所	号または 巻一 号	発行 年・ 月
---------------	-----	-------------	-----------------	---------------

I 理論・一般

0. 総記

民法724条後段の適用制限・再考	久須本かおり	愛知大学法学部	法経論集(愛知大)	197	13.12
平和的生存権論の展開状況	小林 武	愛知大学法学部	法経論集(愛知大)	197	13.12
アメリカの移民政策における安全保障対策と不法移民対策の収斂	西山隆行	甲南法学(甲南大)		54-1/2	13.11
2012年大統領選挙・国民議会選挙と「マリヌの国民戦線(FN)」	畑山敏夫	佐賀大学経済論集		46-1	13.5
亀戸事件90周年によせて	東 巨剛	治安維持法と現代		26	13.秋季
現代を生きる若者の社会—運動	中西新太郎	住民と自治		609	14.1
特集 社会的企業の現代的意義		大原社会問題研究所雑誌		662	13.12
特集にあたって(粕谷信次)持続可能な社会・経済システムを求めて(粕谷信次)社会的企業の展開(柏井宏之)カタストロフィの現局面(川上忠雄)ハイブリッド組織としての社会的企業・再考(米澤 旦)					
前進する土地差別問題への取り組み	奥田 均	部落解放		686	13.12
障害者虐待防止法施行から1年	竹端 寛	部落解放		687	14.1
特集 ウリハッキョー民族の誇りと共生を求める朝鮮学校		部落解放		687	14.1
朝鮮学校は“日本の宝”といえる日まで(藤井幸之助)民族の誇りをかけた闘い(金 有燮)一人はみんなのために、みんなは一人のために(広島朝鮮初中高級学校オモニ会)交流の支援から共生の支援へ(松野哲二)朝鮮学校に生きる人々(編集部)					
ヘイト街宣の違法性をわかりやすく示した判決	富増四季	部落解放		687	14.1
2007年改正戸籍法の検討課題と本人通知制度の展望	二宮周平	部落解放研究		199	13.11
『両インド史』における歴史認識の諸問題	浜 忠雄	北海学園大学 学園論集(北海学園大)		157	13.9
歴史過程と原理論	犬塚昭治	名城論叢(名城大)		14-3	13.11
* 経済学古典の将来とその受容	松田 博著	松田 博		B5.345	14.3
* 安倍改憲と自治体	小沢隆一, 榊原秀訓編著	自治体研究社		A5.289	14.5
* シリーズ現代経済の展望 新興アジア経済論	末廣 昭著	岩波書店		B6.254	14.7
* 社会保護政策論	真屋尚生著	慶應義塾大学出版会		A5.389	14.5
* 人種・国民・階級	エティエンヌ・バリバル, イマニュエル・ウォーラーステイン著	若森章孝, 岡田光正, 須田文明, 奥西達也訳		A5.391	14.6
* 写真記録 原発・核の時代	豊崎博光編著	日本図書センター		22×31cm.196	14.5

1. ジェンダー・フェミニズム・女性論			
「迷ったら理系に！」研究は本当にやりがいがある仕事ですから (インタビュー)			
	(黒田玲子)	共同参画	63 13.12
男女共同参画は日本の将来をつくるとても大切な課題。乗り越えられるかどうかで、日本は変わる。(インタビュー)			
	(松本正之)	共同参画	64 14. 1
小児ワクチンの接種と女性の社会進出に関する経済分析			
	柿原浩明, 馬欣欣, 山口道利, 米田紘康	社会保険旬報	2550 13.11.21
インドネシアにおけるジェンダー・クォータの合憲性			
	疋田京子	商経論叢 (鹿児島県立短大)	64 13.10
アイリス・マードックとレズビアニズム			
	大道千穂	青山経営論集 (青山学院大)	48-別冊 13.12
米兵犯罪被害の救済に何が求められているのか			
	中村晋輔	前衛	904 14. 1
戦前大阪のリプロダクティブ・ヘルス&ライツ			
	樋上恵美子	大阪市立大学経済学会 経済学雑誌 (大阪市立大)	114-2 13. 9
婚外子相続分差別違憲決定が問いかけたものは何か			
	二宮周平	部落解放	687 14. 1
2. 労働論			
しごとと勉強の両立			
		連合総研レポートDIO	287 13.11
3. 労使(資)関係論			
日本人労働者の企業帰属意識			
	松山一紀	商経学叢 (近畿大)	59-3 13. 3
インドにおける協動的労使関係形成の可能性			
	願興寺皓之	南山経営研究 (南山大)	28-2 13.10
ブラック企業は社会にとってなぜ有害か			
	今野晴貴	労働経済春秋	9 13.11
4. 労働経済論 (含 賃金論)			
平成二五年版労働経済の分析について (講苑)			
	(井上裕介)	中央労働時報	1170 13.12
7. 社会保障論			
日本の将来推計人口と労働・社会保障			
	菅谷広宣	岐阜経済大学論集 (岐阜経済大)	47-1 13.10
年金保険の組織構造の日本の特質			
	佐々木伯朗	研究年報 経済学 (東北大)	73-4 13. 9
年金生活者支援給付金法の検討			
	山田 晋	労働経済春秋	9 13.11
8. 社会福祉論			
特集 多様性を保障する一障害者差別解消法を考える			
		社会運動	402 13. 9
インクルーシブな社会を目指すEUの実践 (引馬知子) 障害のある人とない人がともに活動をするための運動づくり (瀬山紀子) 障害者制度改革と障害者差別解消法 (尾上浩二)			
10. 労働科学, 人間工学			
特集 携帯端末と安全衛生 携帯端末と変容する働き方 (2)			
		労働の科学	68-11 13.11
モバイル端末と職場コミュニケーション (水野基樹) スマートデバイスをめぐるセキュリティ対策の論点 (館野真人) ユニバーサルデザインの理念を反映した携帯端末のデザイン (松本啓太) IT機器の高度化とこれからの労働科学 (田谷紀彦)			

II 労働問題

20. 総記			
特集 「流動する下層労働者」再考			
		寄せ場	26 13.12
敗戦前後における日本社会の変容と持続 (松沢哲成) 流動と貧困 (西澤晃彦) 除染労働における重層下請構造と搾取の実態 (なすび) 現代における流動する若年派遣労働者の労働・生活 (山口恵子) 集団就職と韓国人研修生 (山口 覚) 一九六〇年代の韓国における「浮浪者」に対する政策と社会的まなざし (イム・ドクヨン)			
家族・就労の変化と所得格差			
	四方理人	季刊社会保障研究	49-3 13.Winter
「世界一企業が活躍しやすい国」で進む労働破壊と経済破壊			
	竹信三恵子	月刊全労連	202 13.12
格差は拡大しているのか			
	木村佳夫	月刊労働組合	590 13.11
適正な分配と投資による「成長」を求めて			
		連合総研レポートDIO	287 13.11
小倉一哉著『「正社員」の研究』(書評)			
	麻生裕子	連合総研レポートDIO	287 13.11
* ブラック企業のない社会へ			
	今野晴貴, 棗一郎, 藤田孝典, 上西充子, 大内裕和, 島崎量, 常見陽平, ハリス鈴木絵美著	岩波書店	A5.78 14. 7

21. 雇用・労働市場					
特集	迫りくる“労働者使い捨て社会”	月刊労働組合	590	13.11	
	労働分野の規制緩和とどう向きあうか 問われる労組の存在意義（インタビュー）（熊沢 誠）派遣の自由化を許すな（中野麻美）何のための「正社員改革」か（森崎 巖）安倍政権の労働規制改革（中原のり子、関口達矢、川村雅則）				
	客室乗務員「正社員」採用への転換（インタビュー）	（岡田稔 石塚卓志 栄原美和）	連合	26-8	13.11
特集	均等法改正の審議会における議論状況と均等法の現在	労働法律旬報	1804	13.11	下旬
	雇用均等分科会における審議状況と均等法見直しの課題（中島圭子）中国電力男女差別賃金事件広島高裁判決（中野麻美）第三次均等法改正を（浅倉むつ子）均等法が連れてきた貧困社会（竹信三恵子）				
23. 賃金問題					
	朝鮮人労働者への未払金は2億円？	木村嘉代子	週刊金曜日	968	13.11.15
24. 労働時間					
	Work-life balance in Japan	Hirokuni Ikezoe	Japan Labor Review	11-1	14.Winter
特集	ワーク・ライフ・バランスを問い直す		季刊ワークライフ	1	12.秋
	事例1 花王株式会社 事例2 損害保険労働組合連合会 企業におけるワーク・ライフ・バランスの推進～リーダーと経営理念～（講演）（江上節子）取り組みの目的を明確化し、社員の意識改革を（インタビュー）（バク・スックチャ）				
特集	ホワイトカラーの労働時間を考える		連合総研レポートDIO	287	13.11
	長時間労働と勤務間インターバル制（池添弘邦）ホワイトカラーの時間法制とその課題（寺井基博）正社員パートという働き方（田中洋子）				
26. パート・派遣労働					
	臨時・非常勤等職員の実態と問題解決の基本的視点（講演）（松尾孝一）		季刊自治体労働運動研究	49	13.12
特集	労働者派遣法改正論議—研究会報告を受けて		労働法律旬報	1805	13.12
	労働者派遣法改正に向けて（新谷信幸）再び労働者派遣法の規制緩和は許されない（棗 一郎）「今後の労働者派遣制度の在り方に関する研究会」報告書の評価と課題（沼田雅之）				
28. 女性労働					
	女性の仕事とジェンダー平等について	津嶋麗子	世界の労働	2013-6	13.12
	育児期における意識と職務行動が仕事満足度に及ぼす影響				
		西岡由美, 石原直子	立正経営論集（立正大）	46-1	13. 9
	パート労災認定までの遠い道のり	渋谷龍一, 坂喜代子	労働法律旬報	1802	13.10
	労働組合活動へ	渋谷龍一, 坂喜代子	労働法律旬報	1804	13.11
	* 「女教員」と「母性」	齋藤慶子著	六花出版	A5.285	14. 6
	* 中国朝鮮族女性の出稼ぎ労働と家族関係				
	許 善姬著 富士ゼロックス株式会社小林節太郎記念基金2012年度研究助成論文			A4.26	14. 5
29. 児童労働					
	ILO-IPECを通じて児童労働撤廃の行動を支える	コンスタンス・トマス	世界の労働	2013-5	13.10
	児童労働にレッドカード	日本ILO協議会事務局	世界の労働	2013-5	13.10
特集	児童労働問題特集		世界の労働	2013-6	13.12
	児童労働 ブラジリア宣言 児童労働の解決に向けた政府、NGOの役割と企業の社会的責任（岩附由香）タイのエビ・水産加工業における児童労働への取り組み（トゥオモ・プティアイネン）タイの社会問題を学ぶ（平野内郁美）カンボジアでの仕事の大切さ（中央大学3年FLP国際協カプログラム崎坂ゼミナール人道支援班）児童労働は、容易なことではなくなる（ガイ・ライダー）				
30. 若年労働					
	若年不安定就労者の関係形成	仁井田典子	ソシオロギス	37	13.10
	地域労働市場における若者の就業行動	阿部 誠 大分大学	経済論集（大分大）	65-3/4	13.11
	* 若年者の就業状況・キャリア・職業能力開発の現状	2	労働政策研究・研修機構	A4.197	14. 9
31. 中高年労働					
	民間の高年齢者の雇用状況について	櫻田康夫	人事管理REPORT	51-9	13.12

32. 障害者労働			
障害者雇用の国際動向と日本の課題	松井亮輔	世界の労働	2013-5 13.10
33. 外国人労働			
EPAによるインドネシア人看護師候補者の滞日決定要因	中谷潤子	大阪産業大学論集 人文・社会科学編	19 13.10
* 東アジアにおける移民労働者の法制度	山田美和編	アジア経済研究所	A5.293 14. 3
35. 労災, 職業病, 健康問題			
Analysis of construction accidents in Turkey and responsible parties		Industrial Health	51-6 13.11
特集 On mental health disorders in the workplace		Japan Labor Review	11-1 14.Winter
What types of companies take a proactive approach to mental health? (Kazuya Ogura)		Mental disorders among today's labor force and preventive measures (Yujiro Hara)	
Workaholism and mental and physical health (Takashi Fujimoto)		Employers' response to workers appearing to suffer from mental illness (Fumiko Obata)	
Return to work following mental health-related absences (Yoko Sugimoto)			
労災死亡者合同追悼式初参加 職業がん, 石綿被害者, 交流続く	古谷杉郎	安全センター情報	411 13.12
大阪市西成区でも石綿公害 住民健康管理対策の確立要望	古川和子	安全センター情報	411 13.12
特集 職業性胆管がん事件		安全センター情報	412 14.1/2
危険・有害化学物質にSDS・ラベル・リスクアセスメント義務 「きわめて悪質」 SANYO社書類送検 同社17件のほか8件業務上認定 (片岡明彦)			
周知事業で中皮腫救済増加 しかし「隙間ない救済」には遠い		安全センター情報	412 14.1/2
水銀に関する水俣条約と日本の課題	中地重晴	月刊保団連	1142 13.12
勤務時間制の多様化等の健康影響に関する研究	高橋正也	労働安全衛生総合研究所特別研究報告	43 13.11
精神作業中の休息の裁量権に関する実験的研究	劉欣欣, 東郷史治, 高橋正也, 久保智英, 石橋圭太, 岩永光一	労働安全衛生総合研究所特別研究報告	43 13.11
労働時間や休暇取得に対する裁量権と勤務スケジュールの不規則性に関する横断調査	久保智英, 高橋正也, 劉欣欣, 東郷史治, 田中克俊, 島津明人, 高屋正敏	労働安全衛生総合研究所特別研究報告	43 13.11
勤務時間の裁量権と健康および労働関連指標に関する追跡調査	高橋正也, 久保智英, 劉欣欣, 東郷史治, 田中克俊, 島津明人, 久保善子, 内山鉄朗	労働安全衛生総合研究所特別研究報告	43 13.11
勤務時間に対する裁量権の1年後の変化からみた労働者の疲労と睡眠の客観評価	久保智英, 高橋正也, 劉欣欣, 東郷史治, 田中克俊, 島津明人, 久保善子, 鎌田直樹, 上杉淳子	労働安全衛生総合研究所特別研究報告	43 13.11
健康起因事故を予防するために	馬場美年子, 一杉正仁, 大久保堯夫	労働科学	89-1 13. 2
事業者課せられる法的責任について	馬場美年子, 一杉正仁, 相磯貞和	労働科学	89-1 13. 2
特集 「過労死防止基本法」制定の実現に向けて		労働法律旬報	1803 13.11上旬
過労死根絶をめざして「過労死防止基本法」の制定を! (寺西笑子) 過労死防止基本法の趣旨と内容 (川人博) 過労死・過労自殺に関する国連勧告について (須田洋平) 「過労死防止基本法」制定の取組みの経過と展望 (岩城 稯) 過労死一一〇番から四半世紀のいまこそ過労死防止基本法の制定を (森岡孝二)			
* 過労死 (脳・心臓疾患) の労災認定のしくみ 改訂		労災保険情報センター	A4.102 14. 1
* 新公務員労働の理論と実務 18	公務員関係判例研究会編	三協法規出版	A5.232 14. 3
36. ハラスメント			
新たなハラスメント～マタハラとは	村上陽子	労働法学研究会報	2563 13.12.15

III 労働運動

40. 総記			
「アベノミクス」「構造改革」と労働運動 (講演)	(尾林芳匡)	建交労雑誌版 理論集	59 13.冬
* 連帯社会シンポジウム講演録 第3回		連合大学院研究交流センター準備室	A4.27 14. 8

41. 労働組合・運動論			
国鉄闘争を基軸に日本階級闘争の根底的歴史に立脚する階級の労働運動の新時代へ！			
	辻川慎一	月刊労働運動	280 13. 7
特集	JR北海道の安全崩壊—国鉄分割・民営化に決着を	月刊労働運動	284 13.11
	安全崩壊のJR北海道！（北海道労組交流センター）国労旭川闘争団・成田昭雄さんに聞く（インタビュー）（成田昭雄）		
特集	労働組合に未来はあるか—連合評価委員会最終報告から10年—	生活経済政策	619 13.12
	10年たっても「闘う労組」は再生せず（早房長治）連合評価委員会10年を振り返る（高橋 均）インサイダー戦略を超える（高木郁朗）「取りまとめた者」から「希望の戦士」達へ（神野直彦）		
42. ナショナルセンター			
労働法改悪阻止へ闘争本部設置 対決姿勢明確にした連合定期大会			
	山田行雄	月刊労働組合	590 13.11
ストップ・ザ・格差社会！ すべての働く者の連帯で「安心社会」を切り拓こう！			
	古賀伸明, 海江田万里, 田村憲久, シャラン・パロウ, 鈴木則之, ジェン・エバンス, 浦元義照, 南雲弘行		
		連合	26-8 13.11
	もう一度、原点に立ち返って連合運動のさらなる躍進を（インタビュー）（南雲弘行）	連合	26-8 13.11
43. 地域別、産業別共闘			
	パワハラ相談からローカルユニオン分会結成	都田哲治	月刊全労連 202 13.12
	地域の仲間の悩みや願いをリアルに交流	山中尚史	月刊全労連 202 13.12
今こそ国鉄闘争を基軸に女性労働者を階級闘争の主体として組織しよう			
	辻川あつ子	月刊労働運動	280 13. 7
合同・一般労働組合全国協議会6・8全国代表者会議を開催	小泉義秀	月刊労働運動	280 13. 7
10・14首都圏青年労働者集会在大成功！			
	首都圏闘う労働組合「生きさせろ！」会議（通称：ストライキ会議）事務局	月刊労働運動	284 13.11
11・3集会への跳躍台となった第5回定期大会	小泉義秀	月刊労働運動	285 13.12
*産業別労働組合女性調査資料集成 第I期 1～7			
	大森真紀, 労働調査協議会編	日本図書センター	B5.356, 478, 261, 440, 443, 280, 306 14. 6
*次世代へつなぐ			
	日建協60年史編集委員会編	日本建設産業職員労働組合協議会	A4.155 14. 8
44. 単産、単組			
	この人と1時間（インタビュー）	（松谷和重）	月刊労働組合 590 13.11
	全国でキラリ働き女子つなぐ～中！（21）	太田美乃里	連合 26-8 13.11
*調査報告書 旧国鉄・JRのアスベスト被害の現状と今後の補償・救済に向けた取り組み			
		国鉄労働会館	A4.59 14. 6
*リニア中央新幹線の検証			
		国鉄労働組合	A4.135 14. 6
45. 団体交渉、労働協約			
	仲間を増やして働き続けられる職場を	前川美智子	月刊全労連 202 13.12
46. 賃金闘争（含 生活改善闘争）			
公務員大幅賃上げにストライキを訴えて闘った4-5月闘争			
	福岡県労働組合交流センター会員・N	月刊労働運動	280 13. 7
48. リストラ・雇用対策			
郵政というブラック企業と闘い、「当たり前」が通用する社会に			
	郵政非正規ユニオン・東京中部	月刊労働運動	284 13.11
	解雇撤回・職場復帰を勝ち取った非正規職闘争	櫛淵秀人	月刊労働運動 285 13.12
新津車両製作所の子会社化に絶対反対で団結の砦を			
	国鉄分割・民営化に反対し1,047名解雇撤回を共に闘う国労の会・新潟	月刊労働運動	285 13.12
49. 権利闘争			
横暴ファンドの企業支配に終止符を 組合結成の原点を大切にたたかう			
	木下芳宣	月刊全労連	202 13.12

国鉄闘争の火をもっと大きく 解雇撤回・JR復帰10万署名を集めよう

西山直洋, 高石正博, 中村仁, 小玉忠憲, 羽廣憲, 杉本一郎, 山田護, 佐藤正和	月刊労働運動	280	13. 7
オンコール撤廃闘争と国鉄署名で職場が見えてきた！ 永野佳世子	月刊労働運動	284	13.11
神奈川労組交流センターへの弾圧を粉碎！ 西田貴広・常任運営委員の釈放勝ち取る（11月22日）			
飯田英貴	月刊労働運動	285	13.12
11月集会と訪韓闘争を深く総括し、組織的に一致し、広大な2014年決戦を切り開こう！			
辻川慎一	月刊労働運動	285	13.12
産廃業者で組合結成	月刊労働組合	590	13.11
動労千葉鉄建公団訴訟控訴審の結審弾劾	国際労働運動	443	13. 7
動労水戸、被曝車両の検査を粉碎	国際労働運動	445	13. 9
動労千葉控訴審、不当労働行為を認定	国際労働運動	447	13.11
特集 JR体制打倒へ突き進んだ国鉄労働者の闘い	国際労働運動	448	13.12
動労千葉・動労総連合の外注化阻止・非正規職撤廃の闘い 動労千葉鉄建公団訴訟9・25東京高裁判決の意義と反動性 福島庄殺を許さず被曝労働を拒否する国鉄労働者の闘い分割・民営化一外注化の破綻示すJR北海道の事故			
特集 解雇撤回・JR復帰、最高裁へ新10万筆署名を	国際労働運動	448	13.12
国鉄分割・民営化攻撃と1,047名解雇撤回闘争 安倍一葛西を打倒し解雇撤回・JR復帰をかちとろう			

52. 労働組合と政治

「憲法を守り、いかす」とりくみを全国津々浦々から	田倉孝衛	月刊全労連	202	13.12
愛と平和と自由のために「憲法」を伝えよう	小澤晴美	月刊全労連	202	13.12
走りながら世論と運動、組織をつくる	西 正和	月刊全労連	202	13.12
平和憲法を守り活かす、被災者本位の復興を	金野耕治	月刊全労連	202	13.12
憲法改悪反対労組声明	全日本建設運輸連帯労働組合関西地区生コン支部、全国金属機械労働組合港合同、国鉄千葉動力車労働組合	月刊労働運動	285	13.12
改憲推進の連合が崩壊 4大産別が飛躍する時		国際労働運動	445	13. 9
『民主党政権3年3ヶ月の検証—政策と政権運営を中心に—』（概要）				
伊藤光利, 上川龍之進, 三浦まり, 宮本太郎, 北村亘	連合総研レポートDIO	287	13.11	
「新たな政治の可能性—民主党政権の経験に学ぶ—」を開催	連合総研事務局	連合総研レポートDIO	287	13.11

53. 労働組合と社会問題、社会運動

NGO-労働組合国際協働フォーラム	マルチセクターで取り組むポストMDGsの課題	連合国際局	世界の労働	2013-5	13.10
福島の怒りとともに被爆68周年8・9長崎闘争へ結集しよう	橋里耕悟	月刊労働運動	280	13. 7	
被爆68周年の8・6ヒロシマ大行動の成功から今秋決戦の勝利へ	広島県労働組合交流センター	月刊労働運動	280	13. 7	
特集 8・6広島—8・9長崎闘争 総特集 原発再稼働阻止・核廃絶	原発再稼働阻止・核廃絶	国際労働運動	444	13. 8	
世界労働者大会へ労働組合をよみがえらせ新自由主義をうち破ろう	労働者の国際的団結で原発も核もなく				
そう フクシマの怒りとつながり再稼働を絶対に止めよう					

54. 労働者福祉・協同組合運動

憲法から見たTPPと国民生活（講演）	久保木亮介	賃金と社会保障	1598	13.11下旬
--------------------	-------	---------	------	---------

IV 経営労務

60. 総記

企業社会責任論のルーツ	森本三男	青山経営論集（青山学院大）	48-3	13.12
-------------	------	---------------	------	-------

61. 人事・労務管理

65歳雇用時代を迎えて人事賃金制度はどうあるべきか	居樹伸雄	労働経済春秋	9	13.11
高齢期まで能力と成果を発揮させる人事制度のあり方	小柳勝二郎	労働経済春秋	9	13.11
使用者の適法な労働条件引下げの方法	布施直春	労働経済春秋	9	13.11

* 会社を元気にするメンタリング・ハンドブック 増補版		日本生産性本部生産性労働情報センター	A5.127	14. 7
<hr/>				
62. 賃金管理				
* 社会保険ポイント解説14/15		日本生産性本部生産性労働情報センター	A5.181	14. 8
* 企業の諸手当等の人事処遇制度に関する調査		労働政策研究・研修機構	A4.128	14. 8
<hr/>				
66. 教育・訓練				
大卒ホワイトカラーの職務能力と人材育成		宮下 清 大分大学経済論集 (大分大)	65-3/4	13.11
技能基礎力を活かす知恵が求められている		鈴木不二一 連合	26-8	13.11
* 教育・研修担当者読本 明浄太津子著		日本生産性本部生産性労働情報センター	A5.152	14. 7
<hr/>				
68. 安全衛生管理				
製造の現場に安全文化を根付かせるための人材育成		児玉 猛 労働経済春秋		9 13.11
* 衛生管理 第1種用 上, 下 第5版		中央労働災害防止協会編 中央労働災害防止協会	B5.411, 436	14. 2

V 労働・社会政策

<hr/>				
70. 総記				
特集 介護離職 介護力をつける		エコノミスト	91-53	13.12. 3
企業の取り組み (大嶋寧子) 仕事と介護の両立 (佐藤博樹) 介護保険見直し (結城康博)				
特集 「教師をやめたい」と考えたことのあるあなたへ		クレスコ	152	13.11
教師を追いつめるもの、支えるもの (久富善之) 50才になってぶつかった壁 (山口佳子) 仕事も家族も大切に働きたい (花田千春) 厳しいなかにあっても、「あたり前の教育」をめざして (北川保行) 学校にゆとりと自由を、教職員に誇りを (米田雅幸)				
特集 あらためていま教育課程づくりを		クレスコ	153	13.12
改訂学習指導要領で、いま学校は (植田健男) 小学校でも「放射線」の学習を (山内 衛) すべての生徒たちに外国語 (英語) を学ぶ喜びと平和な未来をひらく力を! (谷浦健司) 生徒が主人公の道德教育を (小池由美子) 子どもたちの実態からはじまる教育課程づくりを (中村尚史)				
介護労働機会の分配とコスモポリタニズムからの要求		岡村 裕 杏林社会科学研究 (杏林大)	29-3	13.12
特集 貧困・格差を総合的、継続的に把握する指標の開発と活用—数値目標化とモニタリングのしくみ		海外社会保障研究	185	13.Winter
フランスにおける貧困・社会的排除指標作成と政策形成 (西村周三) ニュージーランドにおける公的貧困指標の開発 (阿部 彩) 欧州連合における貧困・社会的排除指標の数値目標化とモニタリング (高橋義明) 子どもウェルビーイング指標に関する国際的動向 (竹沢純子)				
特集 障害者雇用法制の新展開		季刊労働法	243	13.冬季
障害者雇用促進法の差別禁止条項における「障害者」の概念 (中川 純) 改正障害者雇用促進法の概要 (厚生労働省職業安定局高齢・障害者雇用対策部障害者雇用対策課) 障害者雇用促進法における「障害者差別」と「合理的配慮」 (長谷川珠子) 障害を理由とする雇用差別禁止の実効性確保 (長谷川聡) 精神障害者の雇用義務化と今後の課題 (所 浩代)				
働く者の権利の現像 生活保護・貧困ビジネスで考える		小谷野孝雄 月刊権利闘争	444	13.10
特集 子どもの貧困とそれをめぐる諸課題		国際経済労働研究	1035	13.11/12月
「子どもの貧困」とコンピテンシー (埴橋孝文) 児童養護施設における児童の退所に関する取り組みの報告 (宮田暢子 田中弘美) 子どもの貧困をどう捉えるべきか (山村りつ)				
Amendment of the immigration control act in Japan Chizuko Hayakawa		佐賀大学経済論集	46-3	13. 9
特集 エネルギーを地域に取り戻す		社会運動	406	14. 1
電力システム改革と電力行政の現状の課題 (竹村英明) 自分たちが関わってパラダイムを変える (インタビュー) (清水 泉) 動き出す市民・地域共同発電所 (山崎求博) 市民エネルギー事業の意義と課題 (丸山康司)				
中高年労働者に迫る老親介護リスク		西久保浩二 週刊社会保障	2755	13.12. 9
特集 病気をかかえて働く		女も男も	122	13.秋・冬
働くがん患者への支援のポイント (高橋都) (就労支援の事例 1) プレ出勤制度など余裕をもって復職できる				

<p>制度や相談体制を充実（釜口清江）〈就労支援の事例 2〉中小企業だからこそできる柔軟な対応（櫻井公恵） 治療と仕事の両立支援の現状と課題（奥田栄二）〈就労支援の事例 3〉「制度」「運用」「現場の配慮」を3本 柱に（武田雅子）がん経験者の自立を目指して会社を設立（桜井なおみ）がん患者の「治療と生活」をつなぐ 活動を展開（岡山慶子，廣瀬瑞徳）「透析があるから働けない」から「透析をすれば働ける」へ（俣野公利） 病院で行われる就労の相談支援（原田とも子）スキルや適性，病状，治療状況などを考慮して就職支援（渡辺 雅治）</p>			
特集	困難を抱える若年者のリテラシーとその支援	部落解放研究	199 13.11
	欧米の成人基礎教育と日本の社会教育（上杉孝實）学校を離脱した子どもへの支援（松下一世）非行系青少年 支援における「男性性」の活用（知念 渉）若者への学び直し支援の実際（添田祥史）地域におけるリテラシ ー支援の場としての識字学級（棚田洋平）		
	*雇用調整の実施と雇用調整助成金の活用に関する調査	労働政策研究・研修機構	A4.212 14. 8
71. 雇用・労働市場政策			
特集	「使い捨て」から雇用を守る	議会と自治体	189 14. 1
	働く人を大切にする社会へ（筒井晴彦）雇用破壊の実態と「安倍雇用改革」（生熊茂実）若者たちの告発（甲田 求）実態をつかみ，「ブラック企業」規制・雇用改善へ（真島省三）		
	自立・就労支援の制度化について（講演）	（山崎史郎） 協同の発見	253 13.11
	「解雇特区」は許されるのか	東京共同法律事務所 月刊労働組合	590 13.11
	『厚生労働白書』が若者をテーマに	近藤和樹 月刊労働組合	590 13.11
	超高齢社会における高齢者雇用政策	李 崑碩 研究年報経済学（東北大）	73-4 13. 9
特集	産業構造の変化と人材移動	日本労働研究雑誌	641 13.12
	日本企業の新規事業進出と準企業内労働市場（團 泰雄）労働移動と雇用政策（島田陽一）生産性要因，需要要 因と日本の産業間労働配分（塩路悦朗）石炭産業の収束過程における離職者支援（嶋崎尚子）労働移動支援政 策の課題（今井亮一）介護労働をめぐる政策課題（北浦正行）		
	社会を支える雇用のあり方を考える	安藤至大 労働経済春秋	9 13.11
	*欧州諸国の解雇法制	労働政策研究・研修機構	A4.182 14. 8
73. 労働基準政策			
	篠田教授の「労働文化」耕論（16）	篠田 徹 連合	26-8 13.11
76. 社会保障政策			
特集	次期制度改正の論点をめぐって	介護保険情報	14-8 13.11
	予防給付の地域支援事業への移行では環境整備が必要（インタビュー）（東内京一）予防給付の見直しは疑問 地域包括支援センターの総合化を（インタビュー）（増田雅暢）制度の理念や哲学に立ち返った国民的な議論 が必要（インタビュー）（笹井 肇）		
	ケアの生活モデル化とは	猪飼周平 季刊家計経済研究	101 14.Winter
	「成長戦略」と雇用・家族・社会保障政策	清山 玲 季刊自治と分権	54 14. 1
	子ども・子育て支援新制度の特徴と問題点，課題	奥野隆一 季刊自治と分権	54 14. 1
特集	震災後の社会保障	季刊社会保障研究	49-3 13.Winter
	東日本大震災に伴う人口移動傾向の変化（小池司朗）震災における被災者生活再建支援のあり方（田近栄治， 宮崎毅）東日本大震災の就業，健康への影響とその後の変化（樋口美雄，小林徹，何芳，佐藤一磨）脆弱性を もつ世帯への災害の複合的影響（田宮遊子，土屋葉，井口高志，岩永理恵）		
	生活保護改悪と「安倍社会保障改革」（インタビュー）（後藤道夫 聞き手：編集部）	経済	220 14. 1
特集	社会保障制度改革のゆくえ	月刊福祉	97-2 14. 2
	社会保障制度改革国民会議報告書が描く改革のゆくえ（インタビュー）（話し手：清家篤 聞き手：猪熊律子） 社会保障制度改革と子ども・子育て支援新制度（柏女霊峰）医療・介護サービス提供体制と医療保険制度の改 革（田中耕太郎）制度の持続可能性を強調する介護保険制度の改革（大森 彌）社会保障制度改革国民会議報 告書における年金の評価と課題（駒村康平）「一体改革」と生活困窮者支援（宮本太郎）		
	医療保険制度改革の課題とその方向性（座談会）		
	（菅家功 小林剛 久保田政一 白川修二 飯野奈津子）	健康保険	67-11 13.11
	効果的な保健事業の再構築	古井祐司 健康保険	67-11 13.11

特集 医療保険制度の将来	健康保険	68-1	14. 1
持続可能な医療保険制度の課題（渡邊芳樹）「皆保険」の新たな半世紀をいかに切り開くか（宮武 剛）			
日韓の介護保険（老人長期療養保険）制度の比較考察			
韓昌完, 貞娥, 金紋廷, 權偕珍, 関田康慶	研究年報 経済学（東北大）	73-4	13. 9
“不都合な真実”を直視して医療・介護制度の抜本的な再構築を			
	都甲真二	社会保険旬報	2552 13.12.11
「地域移行」政策下の社会保障制度改革	山路克文	週刊社会保障	2754 13.12. 2
持続可能な医療制度改革	丸尾直美	週刊社会保障	2756 13.12.16
生活保護と民間委託	牧園清子	松山大学論集（松山大）	25-2 13. 6
障害者の就労支援政策と中央地方間の関係	林 炫廷	政策科学（立命館大）	21-1 13.10
保育制度改革と子ども・子育て関連三法	伊藤周平	賃金と社会保障	1597 13.11上旬
財源保障からみた生活保護行政の問題と課題 第2回	上原紀美子	賃金と社会保障	1599 13.12上旬
介護職員が働き続けるには何が必要か	岸田研作, 谷垣静子	日本経済研究	69 13. 9
子どもの貧困対策推進法に実効性をもたせるために	中嶋哲彦	部落解放	686 13.12
どうなってるの？ 社会保障・税一体改革	駒村康平, 長妻昭, 花井圭子	連合	26-8 13.11
少子化対策の切り札？ 待機児童ゼロ保証	田口理穂	連合	26-8 13.11
77. 社会福祉政策			
介護予防給付の導入が要支援者の要介護状態の変化に与える影響			
湯田道生, 鈴木亘, 両角良子, 岩本康志	季刊社会保障研究	49-3	13.Winter
特別養護老人ホームの生活相談員が行うソーシャルワークとケアワーク実践の両立性に関する研究			
上田正太, 岡田進一, 白澤政和	厚生指標	60-13	13.11
困窮者への支援の取り組み	的場由木, 竹島正	社会保険旬報	2550 13.11.21
介護保険制度下における高齢者ケアの構築	松原日出子	松山大学論集（松山大）	25-2 13. 6
特集 これからの医療・介護の連携—オランダに学ぶ—			
		統計	64-12 13.12
日本とオランダの医療費・高齢者介護費の将来推計（府川哲夫）中高年者の受診行動：身体機能との関係から（井深陽子, 庄司啓史）医療制度の日蘭比較（大森正博）病院から施設・在宅への患者の流れに関する考察（高原弘海）オランダの認知症国家戦略（堀田聡子）			
オランダと日本における介護サービス	マリク・ヴァン・デル・パール	統計	64-12 13.12
生活困窮者・就労困難者の現状と各種支援策の効果に関する調査研究報告			
福原宏幸 山田育男 鈴木晶子 遠藤智子	連合総研レポートDIO	287	13.11
78. 労働法			
特集 国際的労働関係法の新動向		季刊労働法	243 13.冬季
2006海上労働条約と国際労働法の新展開（野川 忍）退職後の競業禁止特約と国際裁判管轄権・準拠法（村上 愛）EU経済統合にみる労働関係抵触法の新たな課題（山本志郎）			
不当労働行為救済制度の意義と内容（講演）	（宮里邦雄）	月刊労委労協	689 13.11
企業組織再編と「親子会社類型」の使用者概念	徳住堅治	月刊労委労協	689 13.11
労働法総論・個別的労働関係の法律知識（採用から退職まで）			
	増田陳彦	人事管理REPORT	51-9 13.12
労働協約と法	鈴木芳明	大分大学経済論集（大分大）	65-3/4 13.11
派遣法の根幹を揺るがす法「改正」を許さず労働者保護のさらなる強化を求めていく（インタビュー）			
	（新谷信幸）	連合	26-8 13.11
雇用法制の規制改革をめぐる問題を考える	島田陽一	労働経済春秋	9 13.11
ケースを通して考える最近の労働法改正の問題点	渡邊 岳	労働経済春秋	9 13.11
特集 JAL整理解雇事件控訴審でのたたかいから		労働法律旬報	1802 13.10下旬
会社更生手続下の整理解雇の有効性判断（根本 到）会社更生手続における人員整理のあり方（清水 直）更生計画と整理解雇の有効性判断との関係についての基本的検討（船尾 徹）			
有期契約労働者の雇止めと組合活動の権利保障	奥貫妃文	労働法律旬報	1802 13.10下旬

79. 労働判例

東急バス（審査再開）事件	東京地方裁判所	中央労働時報 別冊	1451	13.11
大阪府・大阪府（23年度任用）事件	東京地方裁判所	中央労働時報 別冊	1452	13.12
新和産業事件	大阪高等裁判所	労働判例	1076	13.11.15
北港観光バス（賃金減額）事件	大阪地方裁判所	労働判例	1076	13.11.15
兵庫県・兵庫県労委（川崎重工業）事件	神戸地方裁判所	労働判例	1076	13.11.15
帝産キャブ奈良事件	奈良地方裁判所	労働判例	1076	13.11.15
○社事件	神戸地方裁判所	労働判例	1076	13.11.15
東京・中部地域労働者組合（第二次街宣活動）事件	東京地方裁判所	労働判例	1077	13.12. 1
オリエンタルモーター（第二次賃金差別）事件	東京地方裁判所	労働判例	1077	13.12. 1
ニチアス（石綿曝露・文書提出命令）事件	大阪高等裁判所	労働判例	1077	13.12. 1
国・中央労基署長（三井情報）事件	東京地方裁判所	労働判例	1077	13.12. 1
山陽断熱ほか1社（石綿ばく露）事件	岡山地方裁判所	労働判例	1078	13.12.15
秋本製作所事件	千葉地方裁判所松戸支部	労働判例	1078	13.12.15
阪神バス（勤務配慮・保全抗告）事件	大阪高等裁判所	労働判例	1078	13.12.15
全日本建設運輸連帯労組関西地区生コン支部（大谷生コン・本案）事件	大阪地方裁判所	労働判例	1078	13.12.15

80. 労働委員会

労働者委員としての心構え（講演）	（小林 宏）	月刊労委労協	689	13.11
中ノ郷信用組合不当労働行為再審査事件		中央労働時報	1169	13.11
扶桑運輸不当労働行為再審査事件		中央労働時報	1169	13.11
トクヤマエムテック・トクヤマ不当労働行為再審査事件		中央労働時報	1169	13.11
東急バス（審査再開）第一審判決		中央労働時報	1169	13.11
西日本旅客鉄道（西労中国地本転勤等）事件上告審決定		中央労働時報	1169	13.11
育良精機大阪工場外一社不当労働行為再審査事件		中央労働時報	1170	13.12
福住コンクリート工業事件		中央労働時報 別冊	1451	13.11
パナソニックホームアプライアンス事件		中央労働時報 別冊	1451	13.11
日本郵便（苦小牧郵便局）事件		中央労働時報 別冊	1452	13.12
吹田市事件		中央労働時報 別冊	1452	13.12

VI 世界労働

91. アジア

韓国の労働事情	林 幹雄	世界の労働	2013-5	13.10
非正規職撤廃！ 民営化・労組破壊に怒り！ 民主労総がバククネ打倒へ5万人実力デモ！	佐藤賢一、宮原亮	月刊労働運動	285	13.12
成長する経済、だが賃金は日本の10分の1	小畑精武	月刊労働組合	590	13.11
全国教職員労働組合		国際労働運動	443	13. 7
不法派遣の正規職転換を求めスト	大森民雄	国際労働運動	445	13. 9
韓国労総		国際労働運動	445	13. 9
金属労組キリユン電子分会		国際労働運動	447	13.11
中国における人身売買と法規制	陳 根発	立命館国際地域研究（立命館大）	38	13.10
ミャンマー政府ILO182号条約批准へ「少年兵」問題の早急な解決を	中嶋 滋	連合	26-8	13.11
*安源炭鉱実録	于建嶸著 横澤泰夫訳	発行：集広舎 発売：中国書店	A5.544	14. 3

93. ヨーロッパ

EUは解体的危機に突入 労働者はゼネストに決起		国際労働運動	443	13. 7
緊縮政策と闘う英独仏のメーデー	川武信夫	国際労働運動	443	13. 7
EUを揺さぶる中東欧労働者の反乱の開始	川武信夫	国際労働運動	445	13. 9

95. 北アメリカ				
階級決戦情勢を迎えたILWU（米港湾労組）との国際連帯を強めよう	動労千葉国際連帯委員会	月刊労働運動	280	13. 7
アメリカにおける低賃金労働者と組合の再活性化	チャールズ・ウェザーズ	経済学雑誌（大阪市立大）	114-2	13. 9
98. 国際労働運動				
様々な「ベトナムの顔」を垣間見たベトナムVGCLとの交流	山田真巳子	月刊全労連	202	13.12
99. ILO, 国際機関				
ILOを通じた労働分野における経済協力について				
厚生労働省大臣官房国際課協力調整班		世界の労働	2013-5	13.10
ILO第102回総会結論論文		世界の労働	2013-5	13.10
第5回 差別待遇の禁止	田口晶子	世界の労働	2013-5	13.10

Ⅶ 歴 史

100. 総 記				
治安維持法下の宗教弾圧の犠牲者たち	日隈威徳	治安維持法と現代	26	13.秋季
姜徳相氏からの聞き取り 第2回	吉見義明, 川田文子	商学論纂（中央大）	55-1/2	13.10
河上肇による社会科学の方法の探究	上谷繁之	星陵台論集（兵庫県立大）	45-3	13. 1
過ぎ去ろうとしない革命	竹中幸史	歴史評論	765	14. 1
* 在日朝鮮人資料叢書10 関東大震災朝鮮人虐殺裁判資料1, 2	山田昭次編 在日朝鮮人運動史研究会監修	緑蔭書房	A5.360, 473	14. 5
101. 生活・労働史（日本）				
* 戦後初期人身売買／子ども労働問題資料集成 5～7	藤野 豊編	六花出版	A5.505, A5.428, A4.354	14. 6
* しずおかの女たち 第8集	静岡女性史研究会編	羽衣出版	A5.387	14. 2
105. 社会事業・慈善事業史				
* 岡山孤児院新報 編集復刻版 第1, 2巻	菊池義昭, 細井勇編	六花出版	A4.411, A4.370	14. 6
107. 社会・労働政策史（外国・国際）				
イギリス近世における貧民雇用論	乳原 孝	京都学園大学 経営学部論集（京都学園大）	23-1	13.10
108. 労働運動史（日本）				
戦後労働運動史の中から 新連載, 第5, 6回	伊藤 晃	月刊労働運動	280, 284, 285	13.7, 13.11, 13.12
110. 社会主義運動史（日本）				
寺内内閣倒した大騒乱		国際労働運動	443	13. 7
没後85周年 渡辺政之輔の生涯とその時代	前田堅一郎	治安維持法と現代	26	13.秋季
「漢詩」（真筆）の発掘によせて	本庄 豊	治安維持法と現代	26	13.秋季
112. 諸社会運動史				
* ハンセン病絶対隔離政策と日本社会	無らい県運動研究会編	六花出版	A5.318	14. 5
* 琉球弧の住民運動 復刻版	琉球弧の住民運動復刻版刊行委員会編	合同出版	B5.838	14. 5